

【地元学卒者の採用、商談会、団地のPRについて】

B： 当社は、半導体金型や精密部品加工の会社です。団地に来て20年が過ぎました。苦しかったときは、工場を立ち上げのときに私も含め素人集団の集まりで、教育、人材確保が大変で県や市に大変お世話になりました。軌道に乗って、第2、第3工場が出来上がりましたが、バブルの崩壊、この2年前からの不況で大変ですが、リストラもなく頑張っています。

今は、雇用もできない状態ですが、数年後には学卒者を採用したいと思っています。そこで県、市、学校、団地と連帯して工場見学、工場実習を開催していただき、大勢の学生がこの団地に就職したいと思うようなシステムを構築していただきたい。また県の紹介で岡山の方に工場見学も兼ねて、受注のための商談会に行きましたが、仕事にはなりませんでした。しかし、これに懲りずに、県は団地のPRをどしどしして、団地のいいところを紹介して、いろいろな企業にアプローチしていただきたい。お願いします。

知事： 学生の工場見学を、というお話は本当にありがたいことで、一生懸命やります。是非、こっちもお願いしたいことです。できるだけ高校3年生にとどまらず、場合によっては高2とか、年齢が若いほうが先をまだ決めてないので、その分よかったりする場合もあるかと思しますので、それは是非進めさせていただきたいと思います。

それから、商談会や企業のPRは一生懸命やります。

必ずしも農業とか食品加工だけじゃなくて、いわゆるメーカーさん系の商談会というのもやっていますので、またそういう機会なんかもご紹介させていただきたいと思しますので、是非使っていただきたいと思います。

ネットでやるということを強化しているのも1つです。よさこいファクトリーというサイトを開設して、ものづくり系のインターネットでの販売というのを支援する取り組みをやっています。SEO対策、いわゆる検索して一番最初のほうにヒットしてもらうような工夫というのを組み合わせていながらやっていて、結構、これでレアもの同士のマッチングみたいなものができたりすることもありそうです。それと、実際に展示商談会に出させていただいたり、もしくは商談会をやったりとか、また輸出向けのものをやったりしています。これは明らかに増やしていくべき分野だと思ってますから、開催の際には必ずご連絡申し上げるようにしますので、また使っていただきたいと思します。